

国内の非血縁者間骨髄移植数が7,000例を超えました。

財団法人骨髄移植推進財団

理事長 正岡 徹

本日、日本骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄移植数が7,000例を超えました。昨年11月に6,000例を超えてから、およそ1年1ヶ月で1,000例移植を実施することができました。こうした成果は、善意の骨髄提供者の方をはじめ、多くの関係者の皆さまのご尽力の賜物です。その一方、移植を受けられない患者さんも多くいらっしゃいます。一人でも多くの方々に骨髄バンクを知っていただき、ドナー登録をお願い致します。

骨髄移植推進財団（東京都千代田区、理事長：正岡徹）は、白血病などの患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足、広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄を提供する橋渡しの事業を行っています。

毎年多くの方が白血病などの重症血液疾患を発症し、化学療法などの治療を受けていますが、それでも治癒しない場合は、生きるチャンスとして、健康な方から骨髄の移植を待っています。

このたび、平成5（1993）年1月の初移植以来、累計で骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄移植数が7,000例を超えました。これは、何よりも7,000人余の骨髄提供者（ドナー）の方々の善意によるものであり、国民の皆さまのご理解・ご支援の賜物です。日本赤十字社、医療・行政関係者、骨髄提供いただいたドナーの方々、ドナー登録されているの方々、ボランティアの方々、そしてご支援くださった全ての皆さまに、心から感謝を申し上げます。

日本骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄移植の成績は、血縁者間骨髄移植とほぼ同等の生存率であり、欧米と比較しても良い生存率を示し、国際的に高く評価されています。

移植数はここ1年間では900例を超えましたが、骨髄バンクに新たにご登録される患者さんは、毎年約2,000人ほど（国内：約1,500人、海外：約500人）おられるのに対し、いまだ移植を受けられない患者さんも多くいらっしゃいます。

10月にはドナー登録者数が22万人を突破しましたが、骨髄移植推進財団では、一人でも多くの患者さんを救命するためドナー登録30万人を目指しています。一人でも多くの方々に骨髄バンクを知っていただき、ドナー登録をお願いします。

なお、ドナー登録数は、229,142名（2005年11月末現在）、移植を待つ登録患者数は3,140名（国内患者：1,487名 海外患者：1,653名）（2005年11月末現在）となっています。

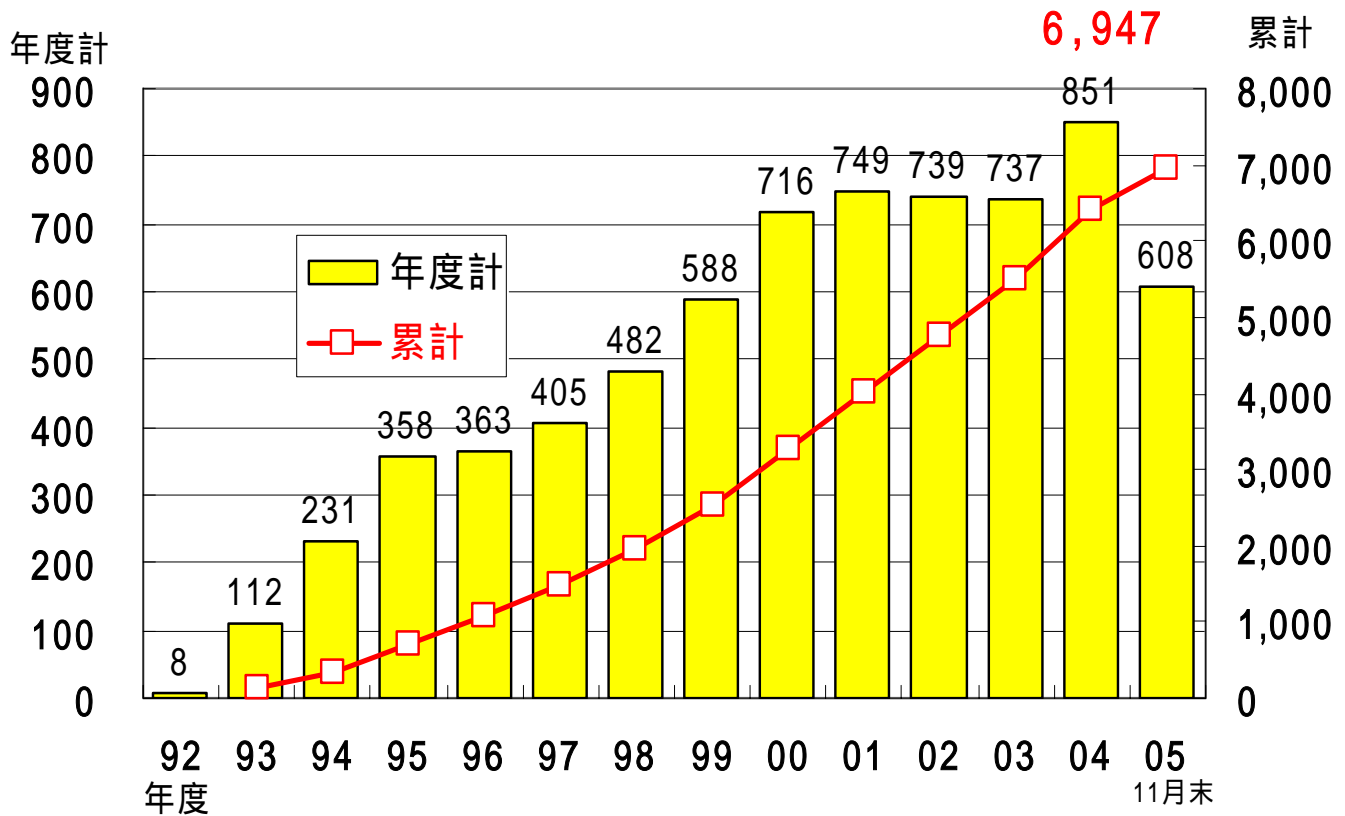
本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髄移植推進財団 担当：折原・大久保
(電話)代表：03-5280-8111

日本骨髄バンクのあゆみ

1991年	12月	骨髄移植推進財団設立(18日)
1992年	1月	日本赤十字社「骨髄データセンター」設置 ドナー登録の受付開始
	6月	患者登録の受付開始
	9月	コーディネート開始
1993年	1月	日本骨髄バンクによる初の骨髄移植を実施(28日)
1994年	2月	骨髄移植例数100例
	5月	ドナー登録者数5万人到達
	10月	全国の保健所でドナー登録受付を開始
1995年	9月	骨髄移植例数500例
1997年	1月	骨髄移植例数1000例(29日)
	4月	ドナー登録時に1次、2次検査(HLA-A座、B座、DR座検査)を同時実施 日本骨髄バンクとNMDP(米国骨髄バンク)が提携(国際ドナー検索契約) TCTMDR(台湾骨髄バンク)とも試験的提携を開始
	9月	国際協力による骨髄移植第1例の実施(NMDPから)
1998年	4月	BMDW(世界骨髄バンクHLA型種類別データ集計システム)に参加 HLA照合サービス開始
	6月	TCTMDR(台湾骨髄バンク)から初の骨髄提供
	8月	ドナー登録者数10万人到達(13日)
	10月	韓国に骨髄提供第1例
1999年	1月	HLA一部不適合移植、年齢拡大など移植希望患者の適応拡大
	5月	日本骨髄バンクによる骨髄移植2000例(13日) KMDP(韓国骨髄バンク)と仮提携締結による相互検索サービスを開始
	10月	東海村での被曝事故患者への緊急コーディネート開始
2000年	3月	KMDPから初の骨髄提供
	5月	NMDPと提携後、初の骨髄提供
	6月	厚生省「骨髄提供希望者確保事業」実施要綱の改正通知 (ドナー登録会の実施要綱改訂)
	11月	骨髄移植例数3000例(16日)
2001年	1月	コーディネートのコンピューターシステム本格稼働
	8月	移動献血会場でのドナー登録受付、全国展開へ
	9月	米国同時多発テロにより、NMDPからの骨髄搬送にチャーター機利用
2002年	2月	ドナー登録者数15万人到達
	3月	骨髄移植例数4000例(27日)
	4月	患者救済に資する事業募金を開始
	7月	緊急コーディネートを制度化
2003年	8月	骨髄移植例数5000例(1日)
2004年	11月	骨髄移植例数6000例(17日)
		ドナー登録者数20万人到達(25日)
2005年	3月	ドナー登録要件緩和(下限年齢18歳以上、登録時の家族の同意不要など)
	9月	ドナー登録要件の上限年齢が「登録54歳まで・提供55歳まで」に引き上げ
	12月	日本骨髄バンクによる骨髄移植累計7000例到達(12月15日)

本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髄移植推進財団 担当：折原・大久保
(電話)代表：03-5280-8111

骨髓移植例数の推移



月	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年		H17年	
	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	月間	累計	月間	累計
1月	1	92	288	632	1,016	1,406	1,864	2,428	3,147	3,870	4,638	56	5,360	72	6,174
2月	3	104	321	671	1,052	1,441	1,909	2,489	3,204	3,941	4,699	55	5,415	78	6,252
3月	8	120	351	709	1,072	1,477	1,959	2,547	3,263	4,012	4,751	73	5,488	87	6,339
4月	9	131	378	736	1,104	1,505	1,989	2,595	3,305	4,075	4,798	58	5,546	60	6,399
5月	18	146	397	771	1,135	1,545	2,027	2,653	3,385	4,144	4,857	64	5,610	64	6,463
6月	24	168	435	797	1,172	1,574	2,083	2,721	3,447	4,208	4,930	75	5,685	94	6,557
7月	34	185	468	829	1,202	1,625	2,139	2,772	3,502	4,274	4,999	61	5,746	85	6,642
8月	38	199	495	852	1,232	1,651	2,182	2,820	3,557	4,337	5,055	62	5,808	67	6,709
9月	50	215	520	877	1,270	1,696	2,236	2,890	3,620	4,398	5,115	57	5,865	76	6,785
10月	62	236	557	909	1,314	1,751	2,302	2,969	3,688	4,459	5,200	94	5,959	98	6,883
11月	79	259	590	950	1,356	1,803	2,352	3,042	3,777	4,529	5,265	74	6,033	64	6,947
12月	85	266	607	975	1,375	1,828	2,382	3,082	3,816	4,574	5,304	69	6,102		

本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髓移植推進財団 担当：折原・大久保
(電話)代表：03-5280-8111